

若者われら 励み 学ばん



一商だより

訓	校
奉	自
仕	律
実	誠

祝 卒業証書授与式

3月1日(金)、令和5年度第51回卒業証書授与式が行われました。当日は栗原市教育長千葉睦子様をはじめ多くの来賓の方々や御家族、後輩たちが見守るなか卒業生30名全員に山崎健二校長先生から直接卒業証書が手渡されました。式辞では、校長先生より『「生まれ育った故郷」を大事にして、たくましくこれからの人生を歩んでほしいと心から願っており、また、そうなることを信じて、本日、皆さんを送り出したいと思えます。』とありました。

今年の卒業生は、コロナ禍のなか入学し制限のある生活を送り、3年生では第5類に引き下げられ新たな挑戦を求められた学年でした。そんななか前向きに頑張りました。

卒業式は、小雨が降り肌寒い天気でしたが、学年主任からの「雨でも寒くても最高の晴れの日にしましょう」という言葉どおり、厳かながらも温かみのある式となりました。



築館警察署より 非行防止活動に継続的に携わる

**感謝/御礼
いただきました**

栗原市より 販売実習での利益を全額寄付

本校には「一商アルカス」というボランティア団体があります。主体的に健全育成活動や非行防止活動に参画し、自ら規範意識、防犯意識を高めるとともに、高校生の視点から保護者や地域住民により良い地域環境づくりを目指して活動するボランティアです。今年度も一迫地区内のスーパー店頭をおかりして『闇バイト』の注意喚起の呼びかけを地域の方々にするとともに、文化祭で活動報告(啓蒙活動)を実施しました。今回、そのような活動が認められ築館警察署長様より感謝状をいただきました。



本校はデュアルシステム「販売実習」で自分たちが厳選した全国各地の名産品を直接交渉し仕入れ、地域の方々へ販売する取組をしています。そこで得た利益は、「地域の方々のご協力で得た利益は地域のために」の考えのもと今年度は栗原市の教育活動に活用してほしいと決め、直接栗原市に寄付しました。佐藤市長様、千葉教育長様にお時間をいただき直接手渡すことができました。これからも学習活動を通じて地域貢献をしていきたいと思えます。



栗原版デュアルシステム学習報告会



1月26日（金）一迫ふれあいホールを会場に『令和5年度デュアルシステム学習報告会』が宮城県教育庁高校教育課千葉健一先生をはじめ、栗原版デュアルシステム運営委員会の皆様方、今年度実習にご協力いただいた事業所の皆様方をお招きし行われました。当日は2年生代表の「インターンシップ」の報告、3年生の「企業実習」「販売実習」「起業家研究」の報告がありました。インターンシップ報告では、自分の進路を見据えた実習となり、この経験をこれからの進路活動に活かしたいと報告がありました。3年生の報告は、商業科目で学んだプレゼンテーションの知識と技術を活かし、編集動画や寸劇も加えながら素晴らしい発表となりました。報告会終了後に行われた運営委員会では委員の方々からも「伝統のあるデュアルシステムの活動をさらに頑張してほしい」「報告会のレベルが年々上がっていて楽しみ」などお褒めの言葉や、次年度にむけ更なる改善点や新たな活動の提案など貴重なご意見をいただきました。



実習風景



【デュアルシステム運営委員としてご協力いただいた関係機関（敬称略）】
 栗原南部商工会、一迫花山商工会、築館ロータリークラブ、築館公共職業安定所、
 宮城県北部地方振興事務所、宮城県教育庁高校教育課、栗原市教育部、栗原市商
 工観光部、栗原市企画部、本校教育振興会
 ありがとうございました

ありがとう

大雪の次の日の朝、誰に指示されるわけでもなく自ら雪かきをしてくれる一商生！ありがとう！



New! 第52期 生徒会執行部



- 会長：遠山 航生
- 副会長：谷津 海翔 ・ 手島 璃子
- 書記：菅原 愛叶 ・ 佐藤 瑞姫
- 総務：佐藤 晴哉 ・ 伊藤 美月
- 会計：菅原 恋来 ・ 内藤 伶太
- 広報：佐藤 流季 ・ 志村 一希
- 松田 琉河

（お知らせ）
 これまでの『一商だより』は右のQRコードかご覧になれます。

